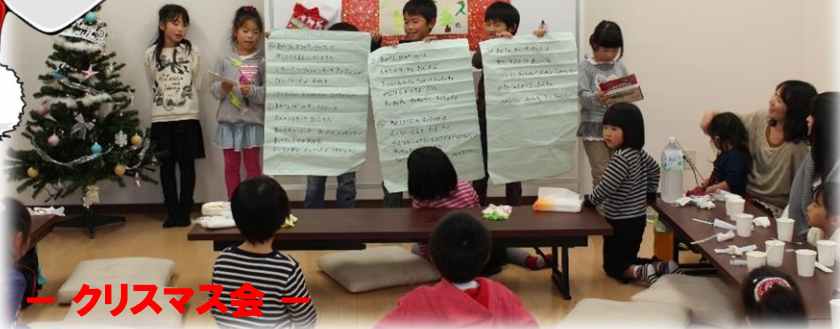


美しが丘新聞

6 街区 (34区画)

街開きイベント開催!



クリスマス会

皆様こんにちは。今年も残すところ約1ヶ月、皆さんにとつてどんな1年になりましたか。さて、これまでご案内を続けて参りました、新規6街区の街開きイベントを開催する運びとなりました。12月2日(土)・3日(日)の2日間、美しが丘にはま6街区にて盛大に執り行います。

イベントでは人気の『フクロウふれあい園』や、話題のB級グルメなど様々な企画で皆様をおもてなしさせて頂きます。更に、協賛ハウスメーカー5社様による新規街区での設計提案や完成物件の見学など、住まいづくりのご参考にして頂ける企画もご用意しております。ご来場の経験のある方も初めての方も、皆様のご来場を心よりお待ちしております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

住宅の設計において「収納」を重視される方は沢山いらっしゃると思います。今回は収納に関するポイントを経験からお伝えしたいと思います。

「収納は多ければ多い程良いです」って言葉をお客様からよく聞きました。確かに多い方が良いかもしれませんが、このような要望は整理整頓が苦手な方に多かったように記憶しています。新居での生活を想像するに当たって、今の生活で所有しているものを全て持ってゆく事を前提にしがちですが、本当に全て必要な物でしょうか? 引越は「断捨離(だんしゅり)」のチャンスです。まずは本当に必要なものを見極めましょう。次に新居で役立つ収納の考え方として「集中収納」と「分散収納」についてお話します。

【集中収納】とは、主に季節物など利用頻度の少ないものを収納しておく戸などの事を言います。家族で共有するもの等を収納するので設計では家族が出入りする場所が多くなります。

【分散収納】は各居室や水周りなど、必要な場所に適材適所に収納する事を言います。新たな趣味や子供たちの成長など、設計段階で将来の生活をより細かく想像する事が重要です。



住宅における収納の考え方

発行年月日
2017年11月19日

発行人
(株)ユニティ
藤原正之

編集長より
ひとこと



もう12月! そう感じた方は、まだやり残した事があるのではないのでしょうか? 今年一年の締めくくりと来年に向けての準備、急がしい季節がやってきましたね。ラストスパート頑張りましょう!

注目! 「欲しいけど確保が むずかしい収納」

【玄関収納(土間収納)】

下駄箱以外にも趣味や子供の部活用品など収納できるスペースがあると便利です。

【1階に家族のクローゼット】

仕事着や子供たちの制服など、2階の各部屋へ着替えに行くのが面倒だから1階にあると便利ですよね。下着やパジャマ等も1階にあると助かります。

設計提案を受ける際に「収納率は〇〇%ありますから充分です」なんて言われて安心しがちですが、生活をより綺麗で楽しめてくれるのは「集中収納」より「分散収納」の量です。展示収納などを含め、予算やスペースの問題で諦める方が多いですが、優先順位を慎重に検討しましょう。

最後に、実は収納の有無などの物理的な要素よりも生活習慣を変えようといった考え方の方が重要なんです。整理し整える、整頓し処分する。特に整頓は新たなものが増える場合は何かを処分してから購入するといった習慣を身に着ける事ができれば、生活はスッキリしてより綺麗なものになると思います。

12月のお知らせ 6街区モニター募集キャンペーン!

<http://utsukushigaoka.jp>

必見です!